

様式 4

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	函館市連合遺族会補助金	開始 年 度	昭和27年度
----------------	-------------	-----------	--------

団 体 名	函館市連合遺族会
-------	----------

助成の根拠既定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則
-------------------------	-------------

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	1 戦没者英霊顕彰と追悼 ・国、道、市の戦没者追悼式への参列 ・旧陸、海軍墓地の追悼式実施 ・平和祈願祭の実施 2 遺族処遇改善運動として北海道遺族大会への参加 3 全道女性部研修記への参加
目 的	(目 的) 戦没者の顕彰 平和の追求 戦没者遺族援護事業(処遇改善運動)の推進
効 果	(効 果) 遺族の減少、高齢化が進む中、戦没者の顕彰や追悼式等の実施による平和の重要性を再認識するとともに、関係行事への参加により会員の意識の高揚が図られた。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金		計
		市	その他					
収    入	23	617	150	184	625	93		1,669
	24	611	150	273	526	119		1,679
	25	605	150	281	486	126		1,648
	26	575	150	231	397	117		1,470
	27	575	150	258	380	58		1,421
支    出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
	23	0	260	980	311			1,551
	24	0	192	1,134	227			1,553
	25	0	242	1,052	236			1,530
	26	0	190	1,019	203			1,412
27	0	144	992	220			1,356	

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	函館市連合遺族会補助金
----------------	-------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当該事業を補助することにより、戦没者追悼式や平和祈願祭といった平和の追求のほか、戦没者遺族同士の親睦促進による福祉の増進が図られ、市民生活の向上に繋がる。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	主たる収入が会員からの会費であるが、会員の高齢化に伴い、会員数が減少しているうえ、大半が年金生活者となっていることから、会費を増額することもできず、行政からの補助金に頼らざるを得ない状況である。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	経費削減等に努め、支出を抑えている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	遺族の福祉向上ならびに現状把握について、きめ細やかな対応が可能であり、最も効率的であるといえる。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input checked="" type="checkbox"/>	定額の補助金であることから、積算基準は定められていない。今後、全庁的な整理の中で基準の設定について検討していく。
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input checked="" type="checkbox"/>	運転資金としての繰越金であり、事業を実施していくうえで最低限必要な額であると考えているが、できるだけ収支の均衡を図るよう指導していく。
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	主たる収入が会員からの会費であり、会員の減少や高齢化の進行により、増額は困難である。このような状況の中、経費を削減し、支出額を抑えるよう努力しており、今後も継続して取り組むよう指導していく。
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

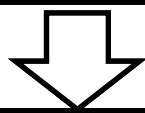
補助金名 (交付金名)	函館市連合遺族会補助金
----------------	-------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)  
 当該団体の目的, 主旨から, 具体的な数値設定は困難と考える。  
 総会等を開催することにより会員の状況把握に努めているほか, 各追悼式等への積極的な参加などにより戦没者の追悼と遺族間の連帯の促進を図っている。

(達成状況)  
 ・分会毎に総会, 役員会を実施。  
 ・国, 道, 市の追悼式への参列  
 ・旧陸海軍墓地慰霊祭の実施  
 ・平和祈願祭の実施  
 ・沖縄戦没者現地慰霊祭への参列  
 ・北海道戦没者遺族大会への参加  
 ・女性部研修会の開催

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。



(評価) 十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	(理由) 追悼式等各行事に積極的に参加しており, 会員相互の状況把握や会員間の連携が図られるなど, 福祉の向上に寄与している。
---	--

○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/>	現行のまま補助を継続	(見直しの内容)    (見直しの時期)
<input type="checkbox"/>	見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	その他	

(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/>	終期到来により廃止
平成 30 年度	<input checked="" type="checkbox"/>	終期到来時に再検討

次回チェック年度(予定)
平成 30 年度